

# 日本泌尿器科学会 卒後教育部会規則

制定 2017年3月31日

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この委員会は、日本泌尿器科学会卒後教育部会（以下「部会」という）と称する。

## 第2章 目的および活動

(目的)

第2条 部会は、一般社団法人日本泌尿器科学会教育委員会（以下「教育委員会」という）のもとに、卒後教育に関する諸問題を担当する。

(活動)

第3条 前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 卒後教育プログラムのテーマの選定
- (2) 卒後教育プログラムを実施するにあたって発生する諸事項の対応
- (3) その他、理事会、教育委員会あるいは部会が必要と認めた事項

## 第3章 構成および委員

(構成)

第4条 部会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 日本泌尿器科学会の正会員のうちから若干名（ただし理事を含むものとする）。
- (2) その他、部会が必要と認める者

(委員の選任)

第5条 委員は、部会長が理事長と合議のうえ推薦し、理事会の議を経て、理事長が委嘱する。

2 委員は、理事改選後可及的速やかに改選する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、原則として継続して2期を超えることはできない。

2 補充により選出された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(部会長および副部会長)

第7条 部会に、部会長を置く。部会長は教育委員長であることとする。

2 部会長は、部会を招集し、その議長となる。

3 部会長は、部会における審議決定事項を教育委員会に報告する。教育委員会は報告された審議決定事項を審議し、理事会の議決を経なければならない。

4 部会に、部会長の指名により、副部会長を置くことができる。

5 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代行する。

## 第4章 会議

(部会の開催、議決)

第8条 部会の開催は、委員の3分の2以上の出席を必要とする。

ただし、当該議事につき書面をもってあらかじめ意思を表示したものは、出席者とみなす。

2 議事は、出席した委員の過半数の同意によって決し、可否同数のときは、議長が決する。

(委員以外の者の出席)

第9条 部会が必要と認めるときは、会議に委員以外の必要とする者の出席を求めて意見を聞くことができる。

2 理事長は必要であれば部会に参加し、意見を述べることができる。

(庶務)

第10条 部会の庶務は、日本泌尿器科学会事務局において処理する。

## 第5章 補則

(規則の変更)

第11条 本規則を変更する場合には、部会及び教育委員会の議を経て、理事会の議決を得なければならない。